

農業の事例

事業名【都道府県】

「菜の花プロジェクト」推進に係る耕作放棄地の乾田化に関する調査・研究【三重県】

協議会名・参加団体名

伊賀市 菜の花プロジェクト推進協議会
伊賀市、(社)三重県建設業協会、三重大学伊賀研究拠点センター、
(社)大山田農林業公社



はイメージ

事業の背景

菜の花の栽培地の拡大にあたって休耕田を活用する場合、最初の課題は湿田化した田んぼの乾田化(排水)であり、その作業は大変な手間となっている。

事業の概要

- 施工(乾田化)場所の決定
- 現状分析と施工方法の検討
 - ・圃場毎の土壌分析、滞留水の状況や滞留水の侵入経路等の状況を正確に把握し施工方法を検討
- 圃場整備・試験耕作
 - ・バイオ燃料を利用した土木機械による排水工事
 - ・農業機械を活用した試験的耕作
- 検証(簡易・低コストモデルの研究)
 - ・試行的実施にかかる各種データのデータベース化および公表

事業の課題

- ・試験的施工の成果を地域に周知宣伝すること。
- ・単なる土木工事で終わらずにこの事業を地域の特産品開発や活性化につなげること。
- ・事業終了後の建設業との連携継続や強化体制

期待される効果

- ・伊賀市「菜の花プロジェクト」の推進
- ・休耕田における暗渠排水技術の簡易化・低コスト化のノウハウ蓄積

今後の建設業のビジネス展開

- ・谷あいの休耕田再生を業とする収益事業
- ・菜の花の生産・加工・販売事業

雇用の状況

- ・雇用者(従事者数):0人(平均雇用者数36人/月)

【連絡先】(社)三重県建設業協会 担当:大井
Tel.059-224-4116

・雇用者(従事者数):●人(平均雇用者数●人/月)

雇用者数等の数え方

◎雇用者数(従事者数):①事業期間中1に元気回復事業の費用により新たに雇用した者及び雇用を予定している者②元気回復事業の試行的実施を建設業者が受託して実施した場合に事業に携わった者(建設業者以外の委託先の従事者は対象外)

(雇用期間×①の雇用者数0名)+(受託期間10月×②の従事者数9箇所*4名)

☆平均雇用者数 =

事業実施期間10月